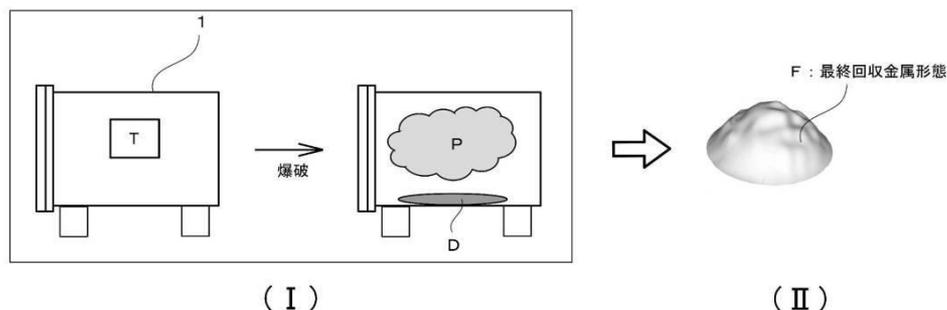


廃棄物処理 貴金属などの有価物を個別に分離して回収する方法

発明の名称	処理対象物からの有価物の回収方法		
出願人/権利人	朝比奈 潔	発明者	藤原 修三、朝比奈 潔
出願日	平成30年7月13日	出願番号	2018-133137
公開番号	2020-12130	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図



- 1 爆破容器
- D デブリ
- P 爆破生成体
- T 処理対象物

発明の概要

効果的かつ確実に貴金属やレアメタルなどの有価物を回収できる回収技術

特徴

本発明は、処理対象物をそのまま、あるいは処理対象物を収納している収納容器を取り外した上で、その処理対象物を爆薬等を用いて爆破し爆破生成体を回収する爆破処理と、爆破処理で回収した爆破生成体に冶金学的、化学的、磁気的な選別を適用して、有価物を個別に分離して回収する有価物回収処理するリサイクル方法である。

爆発時の高温では有価物の金属は溶融せず、高温高圧により他の原子との結合が切れた単体状態で急冷されるため、単体金属ごとの有価物の粒子として容器内に残留し、有価物を効率的に回収することが可能となる。

関連分野

金属原料

ケミカル

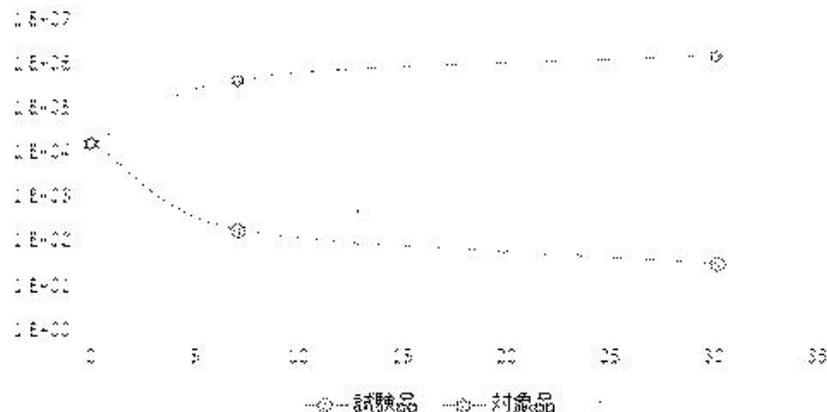
効率的で使いやすい工業的抗菌防カビ方法

発明の名称	工業的抗菌防カビ方法		
出願人/権利人	株式会社PRD	発明者	井伊 重雄、木下晴行
出願日	平成30年7月27日	出願番号	2018-140933
公開番号	2018-184457	特許番号	6633698
法的状態	登録中		

代表図

好気性菌数	開始日	7日	30日
試験品	1.5×10^4	2.0×10^2	3.4×10^{-1}
対照品	1.5×10^4	4.5×10^3	1.7×10^6

好気性菌の推移



発明の概要

イソチオシアン酸エステルを対象の工業製品・工業材料に添加する工業的抗菌防カビ方法

特徴

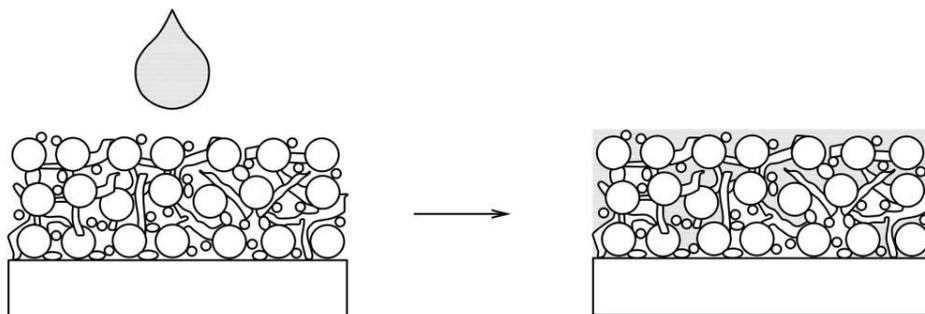
本発明では、イソチオシアン酸エステルを、工業製品又は工業材料の水溶液中に添加する。添加方法は持続注入、断続注入、断続添加、浸漬である。この注入により、イソチオシアン酸エステルが水溶液と混ざり合った状態を確保できる。従来使用が不可能であった、工業製品又は工業材料の水溶液に、継続的に一定濃度を存在させることで極めて確実に効率的な抗菌防カビ効果が達成できる。また、本発明によるイソチオシアン酸エステルを高い割合で含んだペレット粒子は、新規な工業的抗菌防カビ方法として提供でき、使いやすさに優れている。

関連分野

繊維、紙類、ガラス・セラミック、印刷、建設・土木

発明の名称	非水電解質二次電池用の正極及びこれを用いた電池		
出願人/権利人	ATTACCATO合同会社	発明者	向井 孝志、坂本 太地、山下 直人、池内 勇太
出願日	平成30年10月10日	出願番号	2018-191847
公開番号	2019-3959	特許番号	6635616
法的状態	登録中		

代表図



骨格形成剤を塗工した電極の断面

発明の概要

非水電解質二次電池用の正極およびこれを用いた電池

特徴

本発明は非水電解質二次電池の電極における活物質層の骨格形成に用いる骨格形成剤である。成分にシロキサン結合を有するケイ酸塩又はリン酸結合を有するリン酸塩を含む骨格形成剤を含む。さらにアルカリ金属と合金化が可能な活物質又はアルカリ金属イオンを吸蔵できる活物質と、バインダを備える。骨格形成剤が少なくとも活物質層の表面に存在する、非水電解質二次電池用の正極である。ケイ酸塩、又は、リン酸塩を含む骨格形成剤を電極に用いることで、耐熱性に優れ高強度で、サイクル寿命特性が向上した電極とできる。

関連分野

ガラス・セラミック、金属半製品、電子部品・素子、エネルギー

ケミカル

有機溶剤や樹脂に十分に分散できるセルロース組成物

発明の名称	ナノセルロース組成物		
出願人/権利人	新中村化学工業株式会社	発明者	明石 量磁郎、西本 琢朗、佐伯 聡一
出願日	平成31年4月1日	出願番号	2019-069867
公開番号	2020-7525	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図(図面なし)

【請求項1】

セルロース誘導体にビニル系ポリマーがグラフトされた構造を備える、セルロース繊維分散用複合体。

発明の概要

セルロース繊維を疎水性樹脂に安価かつ十分なレベルで分散できるセルロース繊維分散用複合体

特徴

本発明は特に、有機溶剤、樹脂やその前駆体等に、セルロースナノファイバー(CNF)やセルロースナノクリスタル(CNC)などのセルロース繊維を均質に分散させられるセルロース繊維分散用複合体と、この複合体をセルロース繊維とともに含むセルロース繊維組成物に関するものである。セルロース繊維を樹脂に十分に分散できるので、セルロース繊維と樹脂との複合材料の作製に有効である。また、本発明のセルロース繊維分散用複合体において、セルロース誘導体へのビニル系ポリマーのグラフトは、従来技術の分散剤よりも比較的安価に実施できる。

関連分野

繊維、紙類、印刷、建設・土木

発明の名称	ウイルス濃縮方法		
出願人/権利人	KtenBio株式会社	発明者	西村 直行、佐守 秀友
出願日	平成31年4月24日	出願番号	2019-082774
公開番号	2020-5632	特許番号	—
法的状態	出願中		

代表図(図なし)

【請求項1】

ウイルスを懸濁した液に、個別もしくは混合状態のポリエチレングリコール、塩、多糖類を含む液を加えた後、遠心操作でウイルスを濃縮することを特徴とするウイルス濃縮方法

発明の概要

食品材料、生体材料などに存在するウイルス(特に病原性ウイルス)を濃縮して検出する方法

特徴

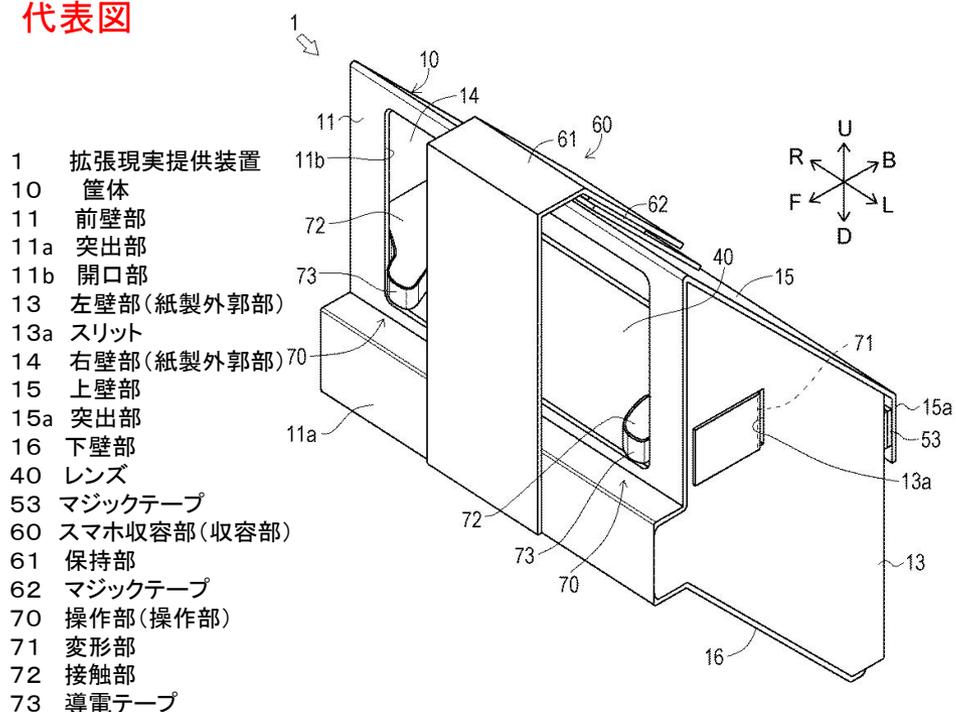
本発明の多糖類PEG溶液を使用すると、環境や食品材料、生体材料に付着した微量のウイルスを簡便・迅速で高率かつ安定的に濃縮できる。濃縮したウイルスから核酸の精製なしに遺伝子を(RT)-PCR法などで、簡便・迅速かつ高度に増幅できる。さらに対象とする増幅産物に特異的な蛍光probeなどを使用したリアルタイム検出法を併用することで、サンプル中のウイルスを高感度、特異的かつ定量的に検出できる。抗ウイルス消毒薬の開発やその評価、消毒後の効果判定などへの応用もでき、有効な消毒薬と本方法を結び付けることで、ウイルス感染防御のさらなる向上が期待できる。

紙類

迫力ある拡張現実を観られる拡張現実提供装置

発明の名称	拡張現実提供装置		
出願人/権利人	ホログラム株式会社	発明者	橋口 和矢
出願日	令和1年5月10日	出願番号	2019-089829
公開番号	—	特許番号	6638105
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

現実空間に仮想的な情報を重ね合わせた拡張現実を使用者に提供する拡張現実提供装置

特徴

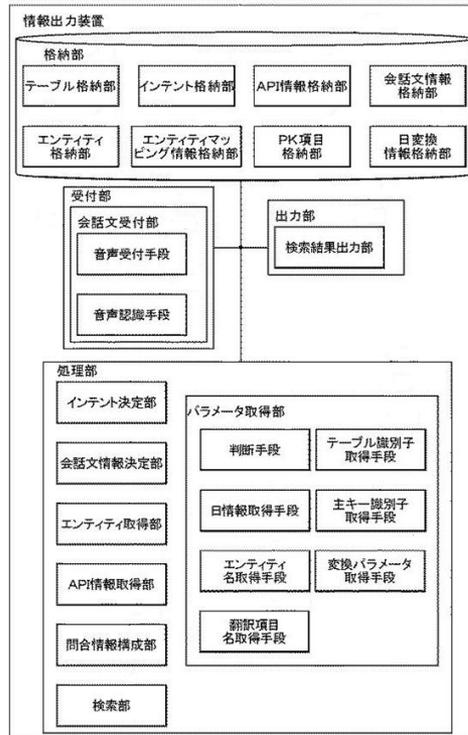
本発明の拡張現実提供装置は、外光及び画像光を使用者の目に導いて、現実空間に画像情報(仮想的な情報)を重ね合わせた仮想現実を使用者に視認させられる。ミラーによって下方へ反射された画像光を、レンズに透過させることで、画像光に対応する画像を拡大できる。このような拡大された画像を現実空間に重ね合わせることで、迫力のある拡張現実を使用者に視認させられる。また、レンズ収容部のガイド部と、上壁部の突出部が開閉可能に構成されているので、使用者はレンズを取り外したり、拡大率が異なるレンズに交換したりできる。

関連分野

マルチメディア機器、専門技術サービス、教育

発明の名称	情報生成装置、コーパスの生産方法、およびプログラム		
出願人/権利人	ソプラ株式会社	発明者	白川 基光
出願日	令和1年6月14日	出願番号	2019-549495
公開番号	—	特許番号	6635460
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

組織が持つドキュメントから、組織内の言葉をAPIパラメータに変換するためのコーパスの自動生成

特徴

本発明は、組織が持つ文書ファイルやデータベース等の1以上のドキュメントを用いて、組織内で使われる言葉を自然言語処理するためのコーパスを自動生成する装置である。コーパスとは、様々な文書の言葉を保存し、検索・分析できるデータベースで、従来は人が手作業で入力していた。

本発明の情報出力装置では、言葉をAPIパラメータに変換するために用いるインテント、1以上のエンティティ情報、および1以上の会話文情報を含むコーパスを自動生成できる。情報生成装置は文書や会話文から情報を自動生成できるという効果を有し、情報生成装置等として有用である。